

# 岩木川ダム 統管だより

053号  
2021年  
9月29日



いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災

## 総合防災訓練を実施しました



岩木川ダム統管理事務所では、毎年防災週間（8月30日～9月5日）中に防災訓練を実施しています。今年は9月1日（水）に青森県内陸部を震源とする地震の発生を想定し、災害発生時における被災状況の迅速かつ確かな伝達及び情報共有などの災害対応訓練を実施しました。

本訓練は、非常体制時の災害対策支部活動の対応や情報通信機器を活用し、被災情報の収集、伝達及び自治体支援訓練等を実施することにより、迅速かつ広域的な災害対応の能力向上を図ることを目的としています。

なお、今回の訓練は、青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージの発出を受けて、外部との接触を最小限に抑え、訓練規模を縮小するなどの感染症対策を講じながら実施しました。

浅瀬石川ダム管理支所との  
テレビ会議システムを使った訓練の様子



あっちゃんで行く

# 津軽のインフラ満喫コース②

浅瀬石川沿川などの素敵な所をご紹介!

## スタート



①浅瀬石川ダム

①浅瀬石川ダムを下流に向かって出発!  
パパいってきま〜す☆



浅瀬石川ダム  
イメージキャラクター  
あっちゃんとパパ



⑤温湯温泉街

⑤黒石温泉郷の一つ。タイムスリップしたような町並みは非日常を感じられる。湯めぐりも楽しそう!



④落合大橋



④浅瀬石川に架かる「落合大橋」には、こけしがついて、黒石よされが描かれているよ!黒石市にはこけしモチーフが点在。探してみるのも楽しいね!

③津軽伝承工芸館のすぐ側には、津軽こけし館があるよ!日本一のジャンボこけしの展示や、こけし工人の製作実演を間近で見ることが出来ます。運が良ければ、ゆるキャラの「こけしケ子」ちゃんにも会えるかも!?



③津軽こけし館

②津軽伝承工芸館にきたよ!大きなこけし灯笼など、季節で展示が変わるのも楽しいね!工芸品などの展示販売の他にも、足湯や軽食コーナーもあるよ。



②津軽伝承工芸館



⑥温湯頭首工



⑥浅瀬石川にある温湯頭首工は農業用水を取水しているよ〜☆

⑦松の湯交流館



⑦こみせ通り「松の湯交流館」に到着。無料休憩スペースや雑貨販売などを行う元銭湯。現在はまち歩きの拠点となっています。



フォトスポット☆



⑧横町かぐぢ広場

⑧横町かぐぢ広場でひと休み。風通しの良い公園で休憩。芝生の公園に東屋、トイレ、遊具などがあります。



⑨三社神社

⑨平川市日沼の三社神社の鳥居には水色の体に赤いふんどしが特徴の鬼コが鎮座。天災や疫病が入り込まないように守ってるんだとか...

## ☆おまけのグルメ☆



弘前のソウルフード【いがめんち】

黒石に東南アジアの風!【スープビーフン】



本場の味【ナシゴレン&ココナッツチキンスープカレーセット】

平川市 しっかり桃の味!!【津軽の桃ソフト】

## ゴール

## フォトスポット☆



⑩ミニチュア建造物

⑩弘前市の追手門広場内にあるミニチュア建造物。明治・大正期に弘前市に実在した建物を10分の1サイズで14棟展示しているよ!周りの本物の洋館と対比すると...異世界へ迷い込んだようです。



撮影時(8月末)は、蓬莱橋から中央弘前駅へ向かう道沿い(橋詰広場)に金魚ねたが飾られていました。



⑪蓬莱(ほうらい)広場

⑪弘前市土手町にやってきました!平川の支川である土淵川の上にある蓬莱広場は、犬と散歩が出来る公園なんですって!知らなかった~(マナーを守ってお散歩を☆)。あっちゃんはベンチで郷土料理の「いがめんち」をおやつに食べたよ~。



⑫ねぶた展示館

⑫平川市役所近くのねぶた展示館では、高さ約12m、幅約9.2m、重さ約6tの世界一の扇ねぶたが展示されています。館内に入ると、ねぶたの雛子が!!じゃわめぎますね☆

# YOGA教室 ～津軽白神湖パークにて～

令和3年8月21日(土)と28日(土)の2日間、昨年に続き、津軽ダムのダム湖を臨む“津軽白神湖パーク”でヨガ教室が開催されました。

西目屋村教育委員会主催で行われたヨガ教室は、ヒーリングサロン PetitBour(プティブル)の前田典子さんを講師に迎え、感染症対策の観点から参加者は西目屋村在住、もしくは西目屋村勤務の方を対象として募集され、ヨガ教室の間もマスク着用と距離を保って行われました。

広報班は、実施2日目の28日にお邪魔させていただきヨガを体験してきました。あいにくの天気かと心配しましたが、雨上がりの清々しい空気を胸一杯に取り込み、心と体を解放する感覚を味わいました。普段背中を丸めていることが多いことに改めて気づかされ、胸を開いて呼吸する事の大切さと心地よさを感じました。



▲天を仰いで深呼吸



▲印を組んで心と体と向き合います

## 就業体験技術実習(インターンシップ)を受け入れしました

令和3年8月16日から20日までの5日間、大学生1名を実習生として受け入れしました。

カリキュラムは多岐にわたり、ダム堤体観測、湖面巡視、流況状況調査、岩木川河川管理施設と工事箇所の見学やドローン飛行実習など盛り沢山の内容となりましたが、期間を通して熱心に取り組まれている姿をみて、説明する側も熱が入りました。

また、実習生からは「土木を学んでいるものとして、とても貴重な経験をさせていただきました」と感想をいただきました。



▲木戸ヶ沢貯水池保全施設巡視の様子



▲浅瀬石川ダムで曝気装置の説明を受ける様子

## 現場安全パトロールを実施

令和3年9月9日(木)、岩木川ダム統管理事務所事故防止対策委員会の活動の一環として、浅瀬石川ダム維持工事((株)桜庭建設)、津軽ダム維持工事((株)南建設)、岩木川ダム統管(津軽ダム)庁舎増築2期工事((株)小山田建設)の現場安全パトロールを実施しました。

今回は新型コロナウイルス感染症対策をメインに点検し、点検後の意見交換会で当事務所長の横田は、「先月アドバイスをしたところも改善され、管理の意思表示がされている。来月以降は合同パトロールを行います。欠点を見つけるだけでなく、良かった点を今の現場、次の現場に発展させてほしい。」と講評しました。



▲浅瀬石川ダム維持工事(株)桜庭建設現場事務所での点検の様子

## 編集後記

本号の「あっちゃんと行く津軽のインフラ満喫コース②」は楽しんでいただけましたか?

近年ダム、橋、港、歴史的な施設等のインフラ施設を観光する「インフラツーリズム」が注目され始めています。ダムの場合従前からの洪水被害の軽減(治水)や田畑のかんがい用水、上水道用水などの補給(利水)の役割という本来目的が優先されますが、ダムを取り巻く環境も進化していますよ～☆人生100年、もといダム生100年以上ありますので、観光を目的に多くの方にダムを訪れていただき地域の賑わいにも貢献できたら幸いです。

「ペッカー君と行く津軽のインフラ満喫コース①」は6月29日発行の50号に掲載しています。よろしければそちらも是非ご覧ください。(森下)

### 編集・発行



国土交通省 東北地方整備局  
岩木川ダム統管理事務所  
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422  
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平  
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



(ホームページ)



(Twitter)

岩木川ダム統管理事務所

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式Twitter @mlit\_iwakito